



防犯ふくおか

発行編集
 公益社団法人 福岡県防犯協会連合会
 〒812-8576 福岡市博多区東公園7番7号
 福岡県警察本部内
 TEL 092(633)3221
 http://www.fukuboren.com/
 ホームページ
 印刷 白木メディア株式会社
 TEL 092(623)8355

二セ電話詐欺撃退機器が大活躍



待て！
この番号は
あやしいぞー

県警察が二セ電話詐欺
撃退機器の効果を検証

被害額 2億6,076万円
 阻止額 1億6,367万円
 (県内 本年5月末)

二セ電話詐欺被害の防止
効果は非常に高いと実証

～二セ電話詐欺撃退機器～

- 迷惑電話防止機能付き電話機
 - 電話通話録音機
 - 事前警告機能付き通話録音装置
 - 自動発報機能付き振り込め詐欺抑止装置
 - 迷惑電話ブロック装置(迷惑電話フィルターサービス)
- などの機種名で市販されており、
- 着信音が鳴る前に、発信者に対し「会話内容が自動録音されます」と警告メッセージが流れる機能
 - 着信拒否機能
 - 録音機能
- などを備えた様々な機器があります。



二セ電話が
かかって
きた場合

- ☎ 事前に警告音が出る
- ◆ 犯人側は氣勢をそがれ、電話を切る
- ☎ 被害者側は電話に出ることなく、被害を防止できる



二セ電話の
犯人と通話
した場合

- ☎ 会話内容を高音質で
- ☎ 防犯対策として有効!



- 下記の機能を備えた機器が効果的です。
- 家電販売店や通販等で購入できます。

本県では昨年、

- 65歳以上の被害者の91%が
- 固定電話にかかってきた電話により、被害にあっています。

迷惑電話番号
リストの電話番号
を自動で
着信拒否

この番号は
お受け
できません。



相手に通話を
録音することを
事前警告

この通話は
録音
されます。

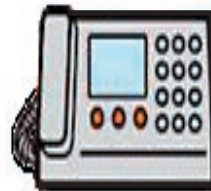


電話に出る前に
アナウンスで
注意喚起

迷惑電話に
ご注意ください。



通話内容を
自動録音



お名前を
おっしゃって
ください



あやしい時は...

気をつける 防犯意識が 身を守る!

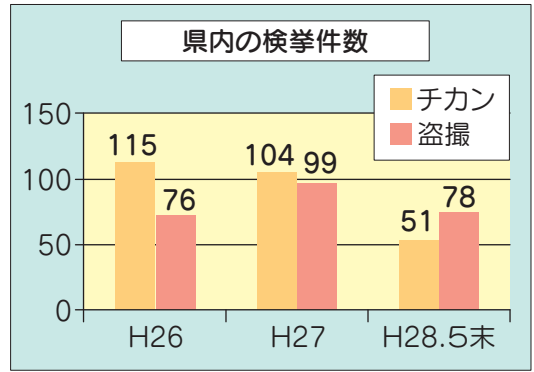
夏はチカンと盗撮に注意!

本年5月末現在、チカン51件、盗撮78件を検挙!

～例年8月を中心に、夏は多発傾向～

- ◆夜間や暗い道、電車やバス、エレベーターの中
- ◆エスカレーターや階段を昇る時
- ◆本や商品を選んだり、買い物をする時

は、チカンや盗撮に注意!乗車中の居眠りも危険です!



チカン・盗撮の防犯対策

- 自分の周りにどのような人がいるか、気をつける。
- 車内で立つときは、比較的安全な、座席の前に立つ。
- バッグ等の手荷物で、身体をカバーする。

いつも**警戒心**を忘れないことが大事です!



被害にあった時は

- ・110番に通報する
- ・防犯ブザーを鳴らす
- ・大声で助けを求め



ひったくりに注意しましょう!!

本年5月末現在、県内のひったくり認知件数は39件(前年同期比-99件)ですが、**いつ被害にあうかわかりませんので、油断してはいけません。**

1 被害者は

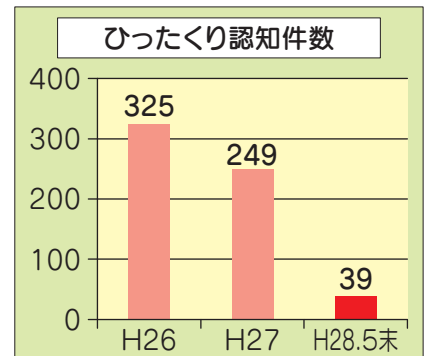
- 一人歩きの女性、特に高齢者が狙われています。
- 昼間は買い物の女性が、夜間は仕事帰りのOLが、狙われています。

2 犯人は

- 走って又はバイクや自転車で、後ろから近づき、盗って逃げます。

3 被害にあった時は

- 大声を出して、近くの人に知らせる。
- 犯人の人相、着衣、逃走方向、車の番号などを110番する。



カゴには
防犯ネットを!

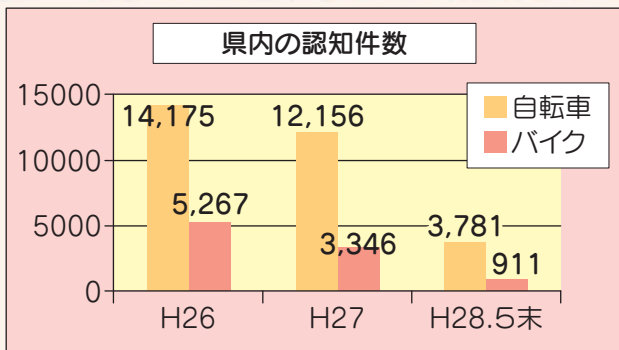


防犯のポイント

- ①歩く時は、
 - バッグ等は、車道と反対側に、持ちましょう。
 - バッグやポケットから、スマホや財布が見えないようにしましょう。
 - スマホを使いながらや、イヤホンで音楽を聴きながら歩くのは、やめましょう。
- ②自転車や原付のカゴには、防犯ネットを付けて、荷物をカバーしましょう。

みんなの理解と協力で 今日防犯ボランティア!

自転車・バイクを盗まれないように!



- 自転車盗が多発、オートバイ盗は50cc未満の原付が狙われやすい傾向にあります。
- 自転車やオートバイは、路上に放置せず、駐輪場に駐車しましょう。
- 駐車する時は、**自転車やオートバイに付いている鍵と鋼鉄製の鎖錠やワイヤー錠などの補助錠で、ツーロックをしましょう。**



盗まれたり、放置されたり、自転車の所有者を探るために、防犯登録は不可欠です。

公益社団法人 福岡県防犯協会連合会 平成28年度 理事会・定時総会の開催

理事会は5月10日、総会は6月14日に福岡市内のホテルで開催され、昨年度の事業報告や収支決算等の審議、本年度の事業計画や収支予算等の報告がなされ、全議案とも承認されました。

消費生活センターだより

相談事例 区役所の保険課職員を名乗る男性から電話があり「医療費の過払金が39,800円ある。還付手続きの案内を送ったが返送されていない。今日が返金の期限なので、すぐに近くのスーパーのATMに行って欲しい」と言われた。この話は信用してよいだろうか。(70代男性)



アドバイス 区役所などの職員が、ATMでの還付金手続きをお願いすることは、絶対にありません。

「医療費や介護保険料などの還付手続き」とウソを言って、ATMへ誘導するものです。

このような電話がかかってきても、信用しないでください。最近は、金融機関での警戒が厳しくなったため、スーパーやコンビニなどのATMを指定するケースが増えています。

地域の力 頑張っています

防犯ボランティア団体の紹介(ペンリレー)

●青葉ジュニアパトロール隊● (活動地区～福岡市東区青葉校区)

私達の団体は、昨年7月に結成した小中学生によるパトロール隊です。子ども達に、体験活動を通じて防犯知識を指導・啓発し、子ども達の防犯意識の向上と健全育成を図ることを目的としています。

主な活動として、

- 犯罪被害防止のキャンペーン活動
- 防犯協会広報車に乗車してのマイク広報活動
- 安全安心マップの作成
- 「こども110番の家」のプレート交換活動

等を行っています。

現在、小学4年生から中学2年生を対象に、隊員を募集しており、子ども達とともに、地域の安全安心に貢献できる活動を目指しています。



●大原校区防犯パトロール隊● (活動地区～福岡市早良区大原校区)

私達の団体は、自治会やボランティアを中心に平成19年に結成、現在約40名で活動しています。

主な活動は、月1～2回の夜間パトロールと、毎日の登下校時の見守りですが、新聞や雑誌のリサイクル等で資金を得て購入した青パトで、大原小学校の校歌を流しながらのパトロールも行っています。

青パトの活動も10年目を迎え、開始当時に比べ、子ども達からの挨拶がよく返ってくるようになったことや、青パトの女性ドライバーが増えたこと、PTAも全面協力して青パトに同乗していることなど、活動が充実してきてうれしく思います。

これからも、パトロール隊全員で、地域の方々とともに、子どもや地域の安全を守っていきます。

